

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年 3月 31日

事業所名:みらいりんく糸満大里

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	6			・ワークスペースや運 動スペースを分けて います。	
	2	職員の配置数は適切である	6				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	6			・ジョンとマットを敷い ています。 ・歩行が安定しない 子どもは職員が必ず 一緒に移動していま す。	・平屋の為室内はバリアフリーですが、玄関先に段差 があるため、子ども達の安全面に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	6			・就業前や就業後に 支援支援内容の確認 や、申し送り事項の 確認をしています。	・就業前や就業後以外に必要なに応じ情報共有を図り ます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	4	2			・保護者からの意見を踏まえ改善した点など、会報を 通じて公表するようにしたいと思います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	2			・2021年12月にホームページを開設したので、今後は ホームページで公表します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		2	4		・第三者委員会の設置を検討したいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	6			・内部研修の開催、 外部研修への参加を 促しています。	・職員の経験年数や事業に対する思いを考慮し、適切 な内容の研修の案内を図り、全員が研修を受けられ るようにしていきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		・支援計画作成時 は、職員で話し合い、 公平に分析するよう にしています。	・アセスメントを行ったうえで、職員が意見を出し合い、 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析する ようにします。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	6			・スキルリスト(学習・ 身辺自立・ソーシャル スキル・ITリテラシー・ 余暇・性・進軍キャリ ア)を利用していま す。	・今後もスキルリストに沿って、利用者個人のチェック 表及びリーダーチャートを活用していきたいと思いま す。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	6			・職員ミーティング で、活動プログラムの 計画や改善を行っ ています。	・毎月月末に、活動プログラムの継続性や見直しにつ いて検討する会議を開催したいと思います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	6			・月刊誌「実践 みんな の特別支援教育」 等を参考にしながら 固定化しないよう工 夫をしています。	・月刊誌や機関紙、本、インターネット等から情報を収 集し、固定化しないようにしていきたいと思いま す。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	5	1		・長期休暇は、子ども 会議を開き、活動内 容にと入れるなど工 夫をしています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	6			・職員で話し合い、個 別活動と集団活動を 組み合わせしていま す。	・子どものその日の状況(身体や精神面)にも配慮し、 個別活動や集団活動へ参加できか否かを判断し、参 加できない場合の活動別メニューの組み立てをしま す。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	5	1		・朝礼で支援内容の 確認や情報共有を 図っています。	・職員リーダー制をとり、リーダーを中心にその日の活 動を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	6			・支援終了後は、振り 返しをし情報共有を 図っています。	・今後も継続します。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			・日々、子どもの様子を記録し、共有を図っています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			・4月と9月にモニタリングを行い支援計画の見直しを図ります。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			・会議参加者は、精通した職員が参加していますが、事前に職員へ当該児童の課題や成長点等の確認をしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6			・子どもの情報共有、連絡調整を行っています。	・情報共有、連絡調整を行っていても、ミスが発生する可能性があるため、2重の確認を心掛けていきたいと思っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6			・就学前や就学後は、関係機関と連携を図り情報共有を図っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している					該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1		・個別に有資格者や同業者の経験豊富な方へ助言を受けることがあります。	・専門機関との連携を図り、助言や研修を受けたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	2			・コロナ感染状況を考慮しながら、交流する機会を設けていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2	2		・参加の依頼があれば、積極的に参加したいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			・連絡帳や送迎時に日々の活動を伝えています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	2		・他機関からのペアレント・トレーニングの案内を配布しています。	・配布するのみではなく、参加することの意義の説明を加えていきたいと思っています。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1		・契約時に説明をしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		・保護者からの悩みや相談は速やかに対応し、必要な助言をしています。	・保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努めます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	2	・保護者同志のグループの作業場(交流の場)として事業所を提供しています。	・今後も場所の提供や、情報提供を図ってきたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			・苦情があった場合は、迅速に対応します。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
責任等	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1		・適宜内容をブログに掲載しています。	・ホームページやブログの案内をし、周知徹底をはかります。
	35 個人情報に十分注意している	6			・書類の管理や守秘義務を徹底し、職員採用時には誓約書を記入してもらっています。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	1	2		・コロナ感染状況を考慮しながら、夏祭りや周年祭を開催する際に、地域住民の方々を招待することを検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1			・マニュアルは整備されているので、誰でもみられるようにホームページへの掲載を検討したいと思います。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1			・年2回の避難訓練を継続します。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	1			・職員への研修機会を確保しています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	1		・身体拘束に際して対応方法は、契約書や重要事項説明書で保護者へ丁寧な説明をしていることを、職員に周知徹底を図ります。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	2			・現在、医師の指示が必要な利用者はいませんが、対象児がいる際は、指示書に基づき対応します。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6				・職員がヒヤリハットファイルを意識できるよう徹底し、事例が発生した時には速やかに記入できるようにしていきたいと思います。	